- ・目的文: 講義スライド p.18 で説明していますが、クラスを定義する場合には「そのクラスは何を表わすためのものか」を考えて、クラス定義の直前にコメントとして書きます。今回、ほとんどの人が目的文を書いていなかったので次回からは書くようにしましょう。
- ・練習 3.3 c は、変更した「情報の例」を書いている回答がほとんどありませんでした。情報の例は、日本語で(例えば計算の例のクラスの先頭にコメントとして)記述したものを提出して下さい。(授業で言ったように、「情報の例」と「計算の例」は別のものです。)

コメント

- A 英語のスペルミスあり
- B クラス図に問題番号がない
- C 価格の単位は?
- D 図をファイルで提出するときは PDF かビットマップ画像にして下さい
- E クラス図とクラス定義が不一致
- F 矢印の出発点は対応するフィールドのとなりに
- G クラス名は大文字で始める
- H 矢印の向きが逆(今回は見逃したけど)
- I フィールド参照の矢印が必要
- 「インデントしよう」
- K インスタンス生成式は、テストメソッドの外に書きます
- ABS 提出なし
- NG 不可(提出あり)

ex3.1

ex3.3

OK(F)

OK(C)

ABS

OK

ex2.2

15_16310 OK

OK

OK(F)

OK(C)

OK

OK(C)